

2021年6月4日

科目名	社会科学	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

国家・地方一般職高卒程度試験で1次合格に至る知識習得を目指す。頻出分野から順次授業展開をし、重要項目の確認→演習ブックによる実戦力養成、一問一答問題で自宅学習→確認テストによる基礎知識の定着に取り組む。  
直前期には過去問題演習により応用力が身に付くよう指導する。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 66回 = 2970分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	政治 Lesson1 民主政治の基本原則	41	社会 Lesson2 労働問題
2	政治 Lesson1 民主政治の基本原則	42	社会 Lesson2 労働問題
3	経済 Lesson1 需要と供給、経済学説	43	社会 Lesson3 人口問題
4	経済 Lesson1 需要と供給、経済学説	44	社会 Lesson3 人口問題
5	政治 Lesson2 主要国の政治制度	45	社会 Lesson4 社会保障
6	政治 Lesson2 主要国の政治制度	46	社会 Lesson4 社会保障
7	政治 Lesson3 日本国憲法	47	社会 Lesson5 環境問題
8	政治 Lesson4 基本的人権(総論)	48	社会 Lesson5 環境問題
9	政治 Lesson5 基本的人権(各論)	49	過去問演習
10	政治 Lesson5 基本的人権(各論)	50	"
11	経済 Lesson2 市場	51	"
12	経済 Lesson3 企業	52	"
13	経済 Lesson3 企業	53	"
14	政治 Lesson6 国会	54	"
15	政治 Lesson6 国会	55	"
16	政治 Lesson7 内閣	56	"
17	政治 Lesson7 内閣	57	"
18	政治 Lesson8 裁判所	58	"
19	政治 Lesson9 裁判所	59	"
20	経済 Lesson4 国民所得と景気変動	60	"
21	経済 Lesson5 金融の仕組み	61	"
22	経済 Lesson6 金融の仕組み	62	"
23	経済 Lesson6 財政の仕組み	63	"
24	経済 Lesson6 財政の仕組み	64	"
25	政治 Lesson9 地方自治	65	"
26	政治 Lesson9 地方自治	66	"
27	政治 Lesson10 政党と選挙制度	67	
28	政治 Lesson10 政党と選挙制度	68	
29	経済 Lesson7 日本経済の発展	69	
30	経済 Lesson8 日本経済の発展	70	
31	経済 Lesson8 国際経済	71	
32	経済 Lesson8 国際経済	72	
33	経済 Lesson9 地域的経済統合	73	
34	経済 Lesson9 地域的経済統合	74	
35	政治 Lesson11 国際政治	75	
36	政治 Lesson11 国際政治	76	
37	政治 Lesson12 国際連合	77	
38	政治 Lesson12 国際連合	78	
39	社会 Lesson1 社会学	79	
40	社会 Lesson1 社会学	80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実務教育 社会科学テキスト、演習ブック、確認テスト		
著者名		出版社	実務教育出版

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	人文科学B	必選／形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

理解状況に大きな差異がある科目であるが、全員が9月試験合格の得点源にしていけるようにすることを目標に、ポイントの明確化と大まかな流れの説明を授業の中心として、日本史と世界を交互に進める。授業は自作プリントを使用して実施するが、授業後に確認ワークで基礎知識の確認、演習ブックで応用力を養っていく。

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

47回

＝

2115分

3単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	(日)1. 縄文・弥生・古墳時代、律令国家	41	過去問題演習(日本史)
2	(日)1. 縄文・弥生・古墳時代、律令国家	42	過去問題演習(世界史)
3	(世)9. 中国の歴史	43	//
4	(世)9. 中国の歴史	44	過去問題演習(日本史)
5	(世)9. 中国の歴史	45	//
6	(世)9. 中国の歴史	46	過去問題演習(世界史)
7	(日)2. 武家社会の変遷	47	//
8	(日)2. 武家社会の変遷	48	
9	(世)1. 古代文明	49	
10	(日)3. 戦国大名と織豊政権	50	
11	(世)2. ローマ帝国とキリスト教、ヨーロッパ世界形成	51	
12	(世)2. ローマ帝国とキリスト教、ヨーロッパ世界形成	52	
13	(日)4. 幕藩体制	53	
14	(日)4. 幕藩体制	54	
15	(世)3. 中世ヨーロッパ世界と近世への幕開け	55	
16	(世)3. 中世ヨーロッパ世界と近世への幕開け	56	
17	(日)5. 明治時代	57	
18	(日)5. 明治時代	58	
19	(世)4. 絶対王政と市民革命	59	
20	(世)4. 絶対王政と市民革命	60	
21	(日)6. 大正時代～昭和前期	61	
22	(日)6. 大正時代～昭和前期	62	
23	(世)5. 列強の帝国主義政策	63	
24	(日)7. 第二次世界大戦後の諸改革	64	
25	(日)7. 第二次世界大戦後の諸改革	65	
26	(世)6. 第一次世界大戦前後	66	
27	(世)7. 第二次世界大戦後～現代	67	
28	(世)8. イスラーム世界の歴史	68	
29	(日)8. テーマ史(文化史・仏教史・教育史)	69	
30	(日)8. テーマ史(文化史・仏教史・教育史)	70	
31	(世)10. テーマ史(キリスト教・東西交流)	71	
32	過去問題演習(日本史)	72	
33	//	73	
34	過去問題演習(世界史)	74	
35	//	75	
36	過去問題演習(日本史)	76	
37	//	77	
38	過去問題演習(世界史)	78	
39	//	79	
40	過去問題演習(日本史)	80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験	90%		

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	自作プリント 実教 公務員合格セミナー 人文科学(テキスト・確認ワーク・演習ブック)		
著者名		出版社	実務教育出版

## 5. 実務教員の経歴

無

2021年6月4日

科目名	人文科学A	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	夏野 龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

指導方法:あらかじめ録画した動画による授業。受講生とは応答なく講義の形式で伝えていく。  
 テキストを中心により実践的な知識の確認・定着を図る。地図帳を頻りに確認しビジュアルイメージをつくることを心掛ける。  
 单元ごとに確認ワークより出題する一問一答の確認テストを行い、基本的知識の定着を図る。また、過去問プリントも授業期間内にて実施。  
 受験年次生としての知識復習と実践的な試験対応力を身に付けさせる。  
 重点目標:  
 同定要種、地本初級公務員合格試験合格と進知識を習得

2. 授業計画 (1時限 45分 × 42回 = 1890分 2単位)

時間	指導单元	時間	指導单元
1	イントロダクション	41	公害・環境問題Ⅱ
2	自然環境Ⅰ	42	演習問題
3	自然環境Ⅱ		
4	自然環境Ⅲ		
5	気候・土壌Ⅰ		
6	気候・土壌Ⅱ		
7	気候・土壌Ⅲ		
8	民族・人口・交通・地図Ⅰ		
9	民族・人口・交通・地図Ⅱ		
10	世界の農林業Ⅰ		
11	世界の農林業Ⅱ		
12	世界の鉱工業Ⅰ		
13	世界の鉱工業Ⅱ		
14	各地の特色Ⅰ アジア・アフリカ(東アジア)		
15	各地の特色Ⅰ アジア・アフリカ(東アジア)		
16	各地の特色Ⅰ アジア・アフリカ(東南アジア)		
17	各地の特色Ⅰ アジア・アフリカ(東南アジア)		
18	各地の特色Ⅰ アジア・アフリカ(南アジア)		
19	各地の特色Ⅰ アジア・アフリカ(西アジア・中央アジア)		
20	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(全般)		
21	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(西ヨーロッパ)		
22	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(西ヨーロッパ)		
23	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(東ヨーロッパ)		
24	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(ロシア)		
25	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(ロシア)		
26	各地の特色Ⅲ 南アメリカ		
27	各地の特色Ⅲ 南アメリカ		
28	各地の特色Ⅲ 北アメリカ		
29	各地の特色Ⅲ 北アメリカ		
30	各地の特色Ⅲ オセアニア		
31	各地の特色Ⅲ オセアニア		
32	日本の自然Ⅰ		
33	日本の自然Ⅱ		
34	日本の貿易Ⅰ		
35	日本の貿易Ⅱ		
36	日本の産業Ⅰ		
37	日本の産業Ⅱ		
38	世界の都市Ⅰ		
39	世界の都市Ⅱ		
40	公害・環境問題Ⅰ		

3. 評価方法

出席	20%	} 100%	備考欄
授業貢献度	40%		
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験	40%		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 人文科学テキスト、確認ワーク、演習ブック、自作プリント		
著者名	実務教育出版	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	判断推理	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	仲野 浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする  
 【指導方法】対面授業と遠隔授業(動画)の併用とする  
 上記目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。  
 また、学生の理解を促進するため、テキスト例題の解説動画を事前に配信する。  
 理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。  
 (单元ごとの過年度における学生理解達成状況を分析し、適宜動画配信を実施する)

2. 授業計画 (1時限 45分 × 56回 = 2520分 3単位)

時間	指導单元	時間	指導单元
1	Lesson3 対応関係 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	41	Lesson16 位相と経路 テキスト、演習ブック(動画)
2	Lesson3 対応関係 演習ブック(対面授業)	42	Lesson16 位相と経路 テキスト、演習ブック(動画)
3	Lesson3 対応関係 演習ブック(対面授業)	43	Lesson17 方位と位置 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)
4	Lesson4 順序関係 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	44	Lesson17 方位と位置 演習ブック(対面授業)
5	Lesson4 順序関係 演習ブック(対面授業)	45	Lesson16~17 平面応用問題 プリント演習。解説(対面授業)
6	Lesson4 順序関係 演習ブック(対面授業)	46	Lesson18 立体構成 テキスト、演習ブック(動画)
7	Lesson1 集合 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	47	Lesson18 立体構成 テキスト、演習ブック(動画)
8	Lesson1 集合 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	48	Lesson19 正多面体 テキスト、演習ブック(動画)
9	Lesson2 命題 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	49	Lesson20 展開図 テキスト、演習ブック(動画)
10	Lesson2 命題 演習ブック(対面授業)	50	Lesson20 展開図 テキスト、演習ブック(動画)
11	Lesson2 命題 演習ブック(対面授業)	51	Lesson21 投影図 テキスト、演習ブック(動画)
12	Lesson1~2 集合・命題 過去問プリント演習、解説(対面授業)	52	Lesson22 立体の切断・回転・結合 テキスト(動画)
13	Lesson5 位置関係 テキスト、演習ブック(動画)	53	Lesson22 立体の切断・回転・結合 演習ブック(動画)
14	Lesson5 位置関係 テキスト、演習ブック(動画)	54	Lesson22 立体の切断・回転・結合 演習ブック(動画)
15	Lesson5 位置関係 過去問プリント演習、解説(対面授業)	55	Lesson18~22 立体応用 過去問プリント演習、解説(対面授業)
16	Lesson6 試合の勝敗 テキスト、演習ブック(動画)	56	Lesson18~22 立体応用 過去問プリント演習、解説(対面授業)
17	Lesson6 試合の勝敗 テキスト、演習ブック(動画)	57	
18	Lesson6 試合の勝敗 過去問プリント演習、解説(対面授業)	58	
19	Lesson7 発言推理 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	59	
20	Lesson7 発言推理 演習ブック(対面授業)	60	
21	Lesson7 発言推理 演習ブック(対面授業)	61	
22	Lesson8 数量関係 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	62	
23	Lesson8 数量関係 演習ブック(対面授業)	63	
24	Lesson9 操作の手順 テキスト(動画)演習ブック(対面授業)	64	
25	Lesson9 操作の手順 演習ブック(対面授業)	65	
26	Lesson10 暗号 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	66	
27	Lesson10 暗号 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	67	
28	Lesson11 規則性 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	68	
29	Lesson11 規則性 テキスト(動画) 演習ブック(対面授業)	69	
30	Lesson12 平面構成 テキスト、演習ブック(動画)	70	
31	Lesson12 平面構成 テキスト、演習ブック(動画)	71	
32	Lesson13 平面分割 テキスト、演習ブック(動画)	72	
33	Lesson13 平面分割 テキスト、演習ブック(動画)	73	
34	Lesson12~13 平面図形 過去問プリント演習、解説(対面授業)	74	
35	Lesson14 移動・回転・軌跡 テキスト、演習ブック(動画)	75	
36	Lesson14 移動・回転・軌跡 テキスト、演習ブック(動画)	76	
37	Lesson15 折り紙と重ね合わせ テキスト、演習ブック(動画)	77	
38	Lesson15 折り紙と重ね合わせ テキスト、演習ブック(動画)	78	
39	Lesson14~15 平面図形応用 過去問プリント演習、解説(対面授業)	79	
40	Lesson14~15 平面図形応用 過去問プリント演習、解説(対面授業)	80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ◎ 期末評定試験は7月に実施、100点満点とする。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント		
著者名		出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

令和3年6月4日

科目名	数的推理	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	田中 隆浩	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする  
 【指導方法】対面授業と遠隔授業の併用とする  
 上記目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。  
 また、学生の理解を促進するため、テキスト例題の解説動画を事前に配信する。  
 理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。

## 2. 授業計画

(1時限 45分 × 92回 = 4140分)

6単位

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	Lesson1 数の計算 テキスト	41	Lesson14 速さ・距離・時間 演習ブック	81	過去問プリント演習
2	Lesson1 数の計算 演習ブック	42	Lesson15 旅人算, 流水算 テキスト	82	過去問プリント演習
3	Lesson2 約数・倍数 テキスト	43	Lesson15 旅人算, 流水算 演習ブック	83	過去問プリント演習
4	Lesson2 約数・倍数 テキスト	44	Lesson16 通過算 テキスト	84	過去問プリント演習
5	Lesson2 約数・倍数 演習ブック	45	Lesson16 通過算 演習ブック	85	過去問プリント演習
6	Lesson2 約数・倍数 演習ブック	46	Lesson17 比, 割合 テキスト	86	過去問プリント演習
7	Lesson3 商と余り テキスト	47	Lesson17 比, 割合 テキスト	87	過去問プリント演習
8	Lesson3 商と余り 演習ブック	48	Lesson17 比, 割合 演習ブック	88	過去問プリント演習
9	Lesson4 記数法 テキスト	49	Lesson17 比, 割合 演習ブック	89	過去問プリント演習
10	Lesson4 記数法 演習ブック	50	Lesson18 濃度 テキスト	90	過去問プリント演習
11	Lesson5 数量問題 テキスト	51	Lesson18 濃度 演習ブック	91	過去問プリント演習
12	Lesson5 数量問題 テキスト	52	Lesson18 濃度 演習ブック	92	過去問プリント演習
13	Lesson5 数量問題 演習ブック	53	Lesson19 百分率, 増加率 テキスト	93	
14	Lesson5 数量問題 演習ブック	54	Lesson19 百分率, 増加率 演習ブック	94	
15	Lesson6 覆面算, 魔方陣 テキスト	55	Lesson20 仕事算 テキスト	95	
16	Lesson6 覆面算, 魔方陣 テキスト	56	Lesson20 仕事算 演習ブック	96	
17	Lesson6 覆面算, 魔方陣 演習ブック	57	Lesson21 給排水算, ニュートン算 テキスト	97	
18	Lesson6 覆面算, 魔方陣 演習ブック	58	Lesson21 給排水算, ニュートン算 演習ブック	98	
19	Lesson7 数列 テキスト	59	Lesson22 三角形と面積 テキスト	99	
20	Lesson8 数列 演習ブック	60	Lesson22 三角形と面積 テキスト	100	
21	Lesson8 方程式, 関数 テキスト	61	Lesson22 三角形と面積 演習ブック	101	
22	Lesson8 方程式, 関数 テキスト	62	Lesson22 三角形と面積 演習ブック	102	
23	Lesson8 方程式, 関数 演習ブック	63	Lesson23 円と面積 テキスト	103	
24	Lesson8 方程式, 関数 演習ブック	64	Lesson23 円と面積 テキスト	104	
25	Lesson9 連立方程式 テキスト	65	Lesson23 円と面積 演習ブック	105	
26	Lesson9 連立方程式 テキスト	66	Lesson23 円と面積 演習ブック	106	
27	Lesson9 連立方程式 演習ブック	67	Lesson24 立体図形 テキスト	107	
28	Lesson9 連立方程式 演習ブック	68	Lesson24 立体図形 テキスト	108	
29	Lesson10 方程式の整数解 テキスト	69	Lesson24 立体図形 演習ブック	109	
30	Lesson10 方程式の整数解 演習ブック	70	Lesson24 立体図形 演習ブック	110	
31	Lesson11 不等式 テキスト	71	Lesson25 場合の数 テキスト	111	
32	Lesson11 不等式 演習ブック	72	Lesson25 場合の数 演習ブック	112	
33	Lesson12 時計算, 年齢算, 平均 テキスト	73	Lesson26 順列 テキスト	113	
34	Lesson12 時計算, 年齢算, 平均 演習ブック	74	Lesson26 順列 演習ブック	114	
35	Lesson12 時計算, 年齢算, 平均 演習ブック	75	Lesson27 組合せ テキスト	115	
36	Lesson13 集合 テキスト	76	Lesson27 組合せ 演習ブック	116	
37	Lesson13 集合 演習ブック	77	Lesson28 確率 テキスト	117	
38	Lesson14 速さ・時間・距離 テキスト	78	Lesson28 確率 テキスト	118	
39	Lesson14 速さ・時間・距離 テキスト	79	Lesson28 確率 演習ブック	119	
40	Lesson14 速さ・距離・時間 演習ブック	80	Lesson28 確率 演習ブック	120	

## 3. 評価方法

出席	20%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	30%		
中間試験			
期末試験	50%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント		
著者名		出版社	実務教育出版

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	SPI・数ⅠA対策	必選／形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	仲野 浩一	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】本試験において2問中1～2問の正答率を目標とする  【指導方法】動画視聴による対面授業といった形式で実施する。  上記の重点目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説、プリント演習も取り入れていく。  模試、SCOA模試も実施する)  過去問演習や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。</p>	(SPI)
--	-------

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 30回 = 1350分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	数学Ⅰ 第1章:数と式 因数分解	41	
2	数学Ⅰ 第1章:数と式 実数、絶対値、根号計算	42	
3	数学Ⅰ 第1章:数と式 不等式(計算、応用)	43	
4	数学Ⅰ 第1章:数と式 絶対値を含む方程式・不等式	44	
5	数学Ⅰ 第1章:数と式 集合、命題と条件	45	
6	数学Ⅰ 第2章:2次関数 2次関数のグラフ	46	
7	数学Ⅰ 第2章:2次関数 2次関数の最大・最小	47	
8	数学Ⅰ 第2章:2次関数 2次方程式(計算、解法、応用)	48	
9	数学Ⅰ 第2章:2次関数 2次不等式(計算、解法、応用)	49	
10	数学Ⅰ 第2章:2次関数 連立不等式(計算、解法、応用)	50	
11	数学Ⅰ 第3章:図形と計量 三角比	51	
12	数学Ⅰ 第3章:図形と計量 正弦定理	52	
13	数学Ⅰ 第3章:図形と計量 余弦定理	53	
14	数学Ⅰ 第3章:図形と計量 三角形の面積	54	
15	数学Ⅰ 第4章:データの分析 データ利用、標準偏差	55	
16	数学A 第1章:場合の数 集合の要素の個数	56	
17	数学A 第1章:場合の数 順列、円順列、重複順列	57	
18	数学A 第1章:場合の数 組合せ	58	
19	数学A 第2章:確率 事象と確率	59	
20	数学A 第2章:確率 確率の基本性質	60	
21	数学A 第2章:確率 確率応用(独立試行、反復試行、条件つき)	61	
22	数学A 第3章:図形の性質 三角形の応用	62	
23	数学A 第3章:図形の性質 円に内接する四角形、応用	63	
24	数学A 第3章:図形の性質 多面体、空間図形	64	
25	数学A 第4章:整数の性質 約数と倍数(G.C.M.とL.C.M.応用)	65	
26	数学A 第4章:整数の性質 不定方程式、n進法	66	
27	SPI模試	67	
28	SPI模試	68	
29	SCOA模試	69	
30	SCOA模試	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ◎ 期末評定試験を重視するため、100点満点の試験を2回に分けて実施する。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	書きこみノート数学Ⅰ(プリント)、やさしい数学Aノート		
著者名		出版社	学研、旺文社、ウイネット(模試)

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	自然科学	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	仲野 浩一	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする  【指導方法】動画視聴による対面授業といった形式で実施する。動画配信により、自宅でも視聴学習させる。上記の重点目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説、プリント演習も取り入れていく。過去問演習や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。</p>
--

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 65回 = 2925分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	生物 Lesson1 細胞と組織 テキスト	41	物理 4. 波 問題集テキスト、補助プリント
2	生物 Lesson1 細胞と組織 演習ブック、過去問プリント	42	物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント
3	生物 Lesson2 光合成 テキスト	43	物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント
4	生物 Lesson2 光合成 演習ブック、過去問プリント	44	物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント
5	地学 Lesson1 地球の動き テキスト、過去問プリント	45	化学 1. 物質の構成 問題集テキスト、補助プリント
6	地学 Lesson2 太陽系 テキスト、過去問プリント	46	化学 1. 物質の構成 問題集テキスト、補助プリント
7	地学 Lesson3 恒星 テキスト、過去問プリント	47	化学 2. 非金属の物質 問題集テキスト、補助プリント
8	生物 Lesson3 酵素・呼吸 テキスト	48	化学 2. 非金属の物質 問題集テキスト、補助プリント
9	生物 Lesson3 酵素・呼吸 演習ブック、過去問プリント	49	化学 3. 金属の物質 問題集テキスト、補助プリント
10	地学 Lesson4 地震 テキスト	50	化学 4. 酸化還元 問題集テキスト、補助プリント
11	地学 Lesson4 地震 テキスト、演習ブック、過去問プリント	51	化学 4. 酸化還元 問題集テキスト、補助プリント
12	生物 Lesson4 刺激と反応 テキスト、補助プリント	52	化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント
13	生物 Lesson4 刺激と反応 テキスト、補助プリント	53	化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント
14	生物 Lesson5 ヒトの恒常性 テキスト、補助プリント	54	化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント
15	生物 Lesson5 ヒトの恒常性 テキスト、補助プリント	55	過去問プリント演習(実力確認)
16	生物 Lesson5 ヒトの恒常性 補助プリント、演習ブック	56	過去問プリント演習(実力確認)
17	地学 Lesson5 岩石の分類 テキスト、過去問プリント	57	
18	地学 Lesson6 地史 テキスト、過去問プリント	58	
19	生物 Lesson6 植物の反応と調節 テキスト、補助プリント	59	
20	生物 Lesson6 植物の反応と調節 補助プリント、演習ブック	60	
21	地学 Lesson7 大気と海洋 テキスト、演習ブック、過去問プリント	61	
22	地学 Lesson7 大気と海洋 テキスト、演習ブック、過去問プリント	62	
23	地学 Lesson8 日本の天気 テキスト、過去問プリント	63	
24	生物 Lesson7 生殖・性の決定 テキスト、補助プリント	64	
25	生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照)	65	
26	生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照)	66	
27	生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照)	67	
28	生物 Lesson9 生物の集団 テキスト、過去問プリント	68	
29	生物 Lesson10 生物の分類・進化 テキスト、補助プリント	69	
30	生物 Lesson11 食物連鎖・物質の循環 テキスト、補助プリント	70	
31	物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント	71	
32	物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント	72	
33	物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント	73	
34	物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント	74	
35	物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント	75	
36	物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント	76	
37	物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント	77	
38	物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント	78	
39	物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント	79	
40	物理 4. 波 問題集テキスト、補助プリント	80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ◎ 期末評定試験は7月に実施(100点満点)。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント、公務員合格ゼミ理科		
著者名		出版社	実務教育出版、いっずな書店

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	時事対策	必選／形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	有馬 博宣	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・公務員教養試験／一般企業採用試験対策として、近年の時事問題についてその概要を学ぶ。</li> <li>・学習を通じ、人文&amp;社会科学分野の知識を統合し、現代社会を俯瞰できる広い視野と洞察力を養うことを目標とする。</li> <li>・加えて上記により、客観的で自由な思考方法を身に付け、真の意味で独立した個人となることを目指す。</li> </ul>
--

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 15回 = 675分 1単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	時事問題解説1	41	
2	時事問題解説2	42	
3	時事問題解説3	43	
4	時事問題解説4	44	
5	時事問題解説5	45	
6	時事問題解説6	46	
7	時事問題解説7	47	
8	時事問題解説8	48	
9	時事問題解説9	49	
10	時事問題解説10	50	
11	時事問題解説11	51	
12	時事問題解説12	52	
13	時事問題解説13	53	
14	時事問題解説14	54	
15	時事問題解説15	55	
16		56	
17		57	
18		58	
19		59	
20		60	
21		61	
22		62	
23		63	
24		64	
25		65	
26		66	
27		67	
28		68	
29		69	
30		70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	月刊新聞ダイジェスト2020年3月増刊号最新時事用語&問題／公務員試験 速攻の時事		
著者名	中本正幸／資格試験研究会	出版社	(株)新聞ダイジェスト社／株式会社実務教育出版

## 5. 実務教員の経歴

無
---



2021年6月4日

科目名	国語	必選／形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	矢田 真岐子・中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

公務員試験論述試験対策として、毎回テーマを設定し作文させ、添削を繰り返していく。  
一方で、文検4級のテキストを課題として配布し、使用して基礎的な語彙力や文章読解力、資料分析能力を身に付け、論述試験に必要な力を磨いていく。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 30回 = 1350分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	作文演習	41	
2	作文演習	42	
3	文検第1章 語彙・文法	43	
4	文検第1章 語彙・文法	44	
5	作文演習	45	
6	作文演習	46	
7	文検第2章 資料分析	47	
8	文検第2章 資料分析	48	
9	作文演習	49	
10	作文演習	50	
11	文検第3章 文章読解	51	
12	文検第3章 文章読解	52	
13	作文演習	53	
14	作文演習	54	
15	文検第4章 手紙文	55	
16	文検第4章 手紙文	56	
17	作文演習	57	
18	作文演習	58	
19	文検第5章 意見文	59	
20	文検第5章 意見文	60	
21	作文演習	61	
22	作文演習	62	
23	文検第5章 意見文	63	
24	文検第5章 意見文	64	
25	作文演習	65	
26	作文演習	66	
27	文検第6章 まとめ問題	67	
28	文検第6章 まとめ問題	68	
29	作文演習	69	
30	作文演習	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	50%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	50%		
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	文章カステップ4級テキスト、自作プリント		
著者名		出版社	公益財団法人日本漢字能力検定協会

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	文章適性	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>1コマの中で、適性試験と文章理解の演習を行う。  適性試験は、数をこなすことで速度と正確さの向上を図る。  文章理解は、過去問をまとめたプリントを使用する。多様なタイプの問題にあたることで知識を増やし得点力を上げる。</p>
---

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 65回 = 2925分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	適性試験 no30 文章理解プリント no	1	41 適性試験 no70 文章理解プリント② no 16
2	適性試験 no31 文章理解プリント no	2	42 適性試験 no71 文章理解プリント② no 17
3	適性試験 no32 文章理解プリント no	3	43 適性試験 no72 文章理解プリント② no 18
4	適性試験 no33 文章理解プリント no	4	44 適性試験 no73 文章理解プリント② no 19
5	適性試験 no34 文章理解プリント no	5	45 適性試験 no74 文章理解プリント② no 20
6	適性試験 no35 文章理解プリント no	6	46 適性試験 no75 文章理解プリント② no 21
7	適性試験 no36 文章理解プリント no	7	47 適性試験 no76 文章理解プリント② no 22
8	適性試験 no37 文章理解プリント no	8	48 適性試験 no77 文章理解プリント② no 23
9	適性試験 no38 文章理解プリント no	9	49 適性試験 no78 文章理解プリント② no 24
10	適性試験 no39 文章理解プリント no	10	50 適性試験 no79 文章理解プリント② no 25
11	適性試験 no40 文章理解プリント no	11	51 適性試験 no80 文章理解プリント② no 26
12	適性試験 no41 文章理解プリント no	12	52 適性試験 no81 文章理解プリント② no 27
13	適性試験 no42 文章理解プリント no	13	53 適性試験 no82 文章理解プリント② no 28
14	適性試験 no43 文章理解プリント no	14	54 適性試験 no83 文章理解プリント② no 29
15	適性試験 no44 文章理解プリント no	15	55 適性試験 no84 文章理解プリント② no 30
16	適性試験 no45 文章理解プリント no	16	56 適性試験 no85 文章理解プリント② no 31
17	適性試験 no46 文章理解プリント no	17	57 適性試験 no86 文章理解プリント② no 32
18	適性試験 no47 文章理解プリント no	18	58 適性試験 no87 文章理解プリント② no 33
19	適性試験 no48 文章理解プリント no	19	59 適性試験 no88 文章理解プリント② no 34
20	適性試験 no49 文章理解プリント no	20	60 適性試験 no89 文章理解プリント② no 35
21	適性試験 no50 文章理解プリント no	21	61 適性試験 no90 文章理解プリント② no 36
22	適性試験 no51 文章理解プリント no	22	62 適性試験 no91 文章理解プリント② no 37
23	適性試験 no52 文章理解プリント no	23	63 適性試験 no92 文章理解プリント② no 38
24	適性試験 no53 文章理解プリント no	24	64 適性試験 no93 文章理解プリント② no 39
25	適性試験 no54 文章理解プリント no	25	65 適性試験 no94 文章理解プリント② no 40
26	適性試験 no55 文章理解プリント② no	1	66
27	適性試験 no56 文章理解プリント② no	2	67
28	適性試験 no57 文章理解プリント② no	3	68
29	適性試験 no58 文章理解プリント② no	4	69
30	適性試験 no59 文章理解プリント② no	5	70
31	適性試験 no60 文章理解プリント② no	6	71
32	適性試験 no61 文章理解プリント② no	7	72
33	適性試験 no62 文章理解プリント② no	8	73
34	適性試験 no63 文章理解プリント② no	9	74
35	適性試験 no64 文章理解プリント② no	10	75
36	適性試験 no65 文章理解プリント② no	11	76
37	適性試験 no66 文章理解プリント② no	12	77
38	適性試験 no67 文章理解プリント② no	13	78
39	適性試験 no68 文章理解プリント② no	14	79
40	適性試験 no69 文章理解プリント② no	15	80

## 3. 評価方法

出席	50%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	50%		
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実務教育 適性試験・文章読解プリント		
著者名		出版社	実務教育出版

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	公務員試験演習	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

模擬試験を通して、時間配分や問題形式の把握、解法など実際の公務員試験における実践力を身に付ける。  
 また、実務教育出版における個人帳票をもとに、受験者中の個人順位を把握し、今後の対策に繋げる。試験直前期においては、過去問や直前対策模試を用い、実際の公務員試験における合格可能性を把握し、今後の対策とする。

出欠確認/課題提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 126回 = 5670分 8単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	学内模擬試験第1回	41	学内模擬試験第7回	81	直前期対策模試	121	直前期対策模試
2	学内模擬試験第1回	42	学内模擬試験第7回	82	直前期対策模試	122	直前期対策模試
3	学内模擬試験第1回	43	公務員模擬試験第5回	83	直前期対策模試	123	直前期対策模試
4	公務員模擬試験第1回	44	公務員模擬試験第5回	84	直前期対策模試	124	直前期対策模試
5	公務員模擬試験第1回	45	公務員模擬試験第5回	85	直前期対策模試	125	直前期対策模試
6	公務員模擬試験第1回	46	学内模擬試験第8回	86	直前期対策模試	126	直前期対策模試
7	学内模擬試験第2回	47	学内模擬試験第8回	87	直前期対策模試	127	
8	学内模擬試験第2回	48	学内模擬試験第8回	88	直前期対策模試	128	
9	学内模擬試験第2回	49	国家一般職編	89	直前期対策模試	129	
10	特別試験対策模試	50	国家一般職編	90	直前期対策模試	130	
11	特別試験対策模試	51	国家一般職編	91	直前期対策模試	131	
12	特別試験対策模試	52	警察官編	92	直前期対策模試	132	
13	特別試験対策模試	53	警察官編	93	直前期対策模試	133	
14	特別試験対策模試	54	警察官編	94	直前期対策模試	134	
15	特別試験対策模試	55	公務員模擬試験第6回	95	直前期対策模試	135	
16	特別試験対策模試	56	公務員模擬試験第6回	96	直前期対策模試	136	
17	特別試験対策模試	57	公務員模擬試験第6回	97	直前期対策模試	137	
18	特別試験対策模試	58	市役所・消防官編	98	直前期対策模試	138	
19	学内模擬試験第3回	59	市役所・消防官編	99	直前期対策模試	139	
20	学内模擬試験第3回	60	市役所・消防官編	100	直前期対策模試	140	
21	学内模擬試験第3回	61	地方初級編	101	直前期対策模試	141	
22	公務員模擬試験第2回	62	地方初級編	102	直前期対策模試	142	
23	公務員模擬試験第2回	63	地方初級編	103	直前期対策模試	143	
24	公務員模擬試験第2回	64	学内模擬試験第13回	104	直前期対策模試	144	
25	学内模擬試験第4回	65	学内模擬試験第13回	105	直前期対策模試	145	
26	学内模擬試験第4回	66	学内模擬試験第13回	106	直前期対策模試	146	
27	学内模擬試験第4回	67	学内模擬試験第14回	107	直前期対策模試	147	
28	公務員模擬試験第3回	68	学内模擬試験第14回	108	直前期対策模試	148	
29	公務員模擬試験第3回	69	学内模擬試験第14回	109	直前期対策模試	149	
30	公務員模擬試験第3回	70	直前期対策模試	110	直前期対策模試	150	
31	学内模擬試験第5回	71	直前期対策模試	111	直前期対策模試	151	
32	学内模擬試験第5回	72	直前期対策模試	112	直前期対策模試	152	
33	学内模擬試験第5回	73	直前期対策模試	113	直前期対策模試	153	
34	学内模擬試験第6回	74	直前期対策模試	114	直前期対策模試	154	
35	学内模擬試験第6回	75	直前期対策模試	115	直前期対策模試	155	
36	学内模擬試験第6回	76	直前期対策模試	116	直前期対策模試	156	
37	公務員模擬試験第4回	77	直前期対策模試	117	直前期対策模試	157	
38	公務員模擬試験第4回	78	直前期対策模試	118	直前期対策模試	158	
39	公務員模擬試験第4回	79	直前期対策模試	119	直前期対策模試	159	
40	学内模擬試験第7回	80	直前期対策模試	120	直前期対策模試	160	

3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験			

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実務教育出版模擬試験、過去問、自作模擬試験		
著者名		出版社	

5. 実務教員の経歴

--

2021年6月4日

科目名	公務員特講	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科、研究科、公務員通信教育科	開講時期	前期
教員名	仲野 浩一	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

毎週水曜日に実施される「水曜模試」(学内模擬試験14回・公務員模試6回、実務教育出版)の問題解説を行なう。判断推理、数的推理、数学分野を中心に毎回2h実施することによって、各学生の問題解答の実力向上を目指す。そのことによって、模擬試験の得点力アップを実現させていく。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 38回 = 1710分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	学内模擬試験・第1回解説(判断推理、数的推理、数学)	41	学内模擬試験・第13回解説(判断推理、数的推理、数学)
2	学内模擬試験・第1回解説(判断推理、数的推理、数学)	42	学内模擬試験・第13回解説(判断推理、数的推理、数学)
3	公務員模擬試験・第1回解説(判断推理、数的推理、数学)	43	学内模擬試験・第14回解説(判断推理、数的推理、数学)
4	公務員模擬試験・第1回解説(判断推理、数的推理、数学)	44	学内模擬試験・第14回解説(判断推理、数的推理、数学)
5	学内模擬試験・第2回解説(判断推理、数的推理、数学)	45	
6	学内模擬試験・第2回解説(判断推理、数的推理、数学)	46	
7	学内模擬試験・第3回解説(判断推理、数的推理、数学)	47	
8	学内模擬試験・第3回解説(判断推理、数的推理、数学)	48	
9	公務員模擬試験・第2回解説(判断推理、数的推理、数学)	49	
10	公務員模擬試験・第2回解説(判断推理、数的推理、数学)	50	
11	学内模擬試験・第4回解説(判断推理、数的推理、数学)	51	
12	学内模擬試験・第4回解説(判断推理、数的推理、数学)	52	
13	公務員模擬試験・第3回解説(判断推理、数的推理、数学)	53	
14	公務員模擬試験・第3回解説(判断推理、数的推理、数学)	54	
15	学内模擬試験・第5回解説(判断推理、数的推理、数学)	55	
16	学内模擬試験・第5回解説(判断推理、数的推理、数学)	56	
17	学内模擬試験・第6回解説(判断推理、数的推理、数学)	57	
18	学内模擬試験・第6回解説(判断推理、数的推理、数学)	58	
19	公務員模擬試験・第4回解説(判断推理、数的推理、数学)	59	
20	公務員模擬試験・第4回解説(判断推理、数的推理、数学)	60	
21	学内模擬試験・第7回解説(判断推理、数的推理、数学)	61	
22	学内模擬試験・第7回解説(判断推理、数的推理、数学)	62	
23	公務員模擬試験・第5回解説(判断推理、数的推理、数学)	63	
24	公務員模擬試験・第5回解説(判断推理、数的推理、数学)	64	
25	高卒短大卒模擬試験・解説(判断推理、数的推理、数学)	65	
26	高卒短大卒模擬試験・解説(判断推理、数的推理、数学)	66	
27	警察官消防官模擬試験・解説(判断推理、数的推理、数学)	67	
28	警察官消防官模擬試験・解説(判断推理、数的推理、数学)	68	
29	学内模擬試験・第8回解説(判断推理、数的推理、数学)	69	
30	学内模擬試験・第8回解説(判断推理、数的推理、数学)	70	
31	学内模擬試験・第9回解説(判断推理、数的推理、数学)	71	
32	学内模擬試験・第9回解説(判断推理、数的推理、数学)	72	
33	学内模擬試験・第10回解説(判断推理、数的推理、数学)	73	
34	学内模擬試験・第10回解説(判断推理、数的推理、数学)	74	
35	公務員模擬試験・第6回解説(判断推理、数的推理、数学)	75	
36	公務員模擬試験・第6回解説(判断推理、数的推理、数学)	76	
37	学内模擬試験・第11回解説(判断推理、数的推理、数学)	77	
38	学内模擬試験・第11回解説(判断推理、数的推理、数学)	78	
39	学内模擬試験・第12回解説(判断推理、数的推理、数学)	79	
40	学内模擬試験・第12回解説(判断推理、数的推理、数学)	80	

## 3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	学内模擬試験(1~14回)、公務員模擬試験(1~6回)、過去問		
著者名		出版社	実務教育出版

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	コミュニケーション研修	必選/形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	年間
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

各行事を通してコミュニケーション能力を養い、学生同士の融和と親睦を深める。  
また、その実施・運営を通し、学生の主体性や責任感を育て、公務員としての資質を高める。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 20回 = 900分 1単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	新入生オリエンテーション	41	
2	新入生オリエンテーション	42	
3	新入生オリエンテーション	43	
4	新入生オリエンテーション	44	
5	新入生オリエンテーション	45	
6	新入生オリエンテーション	46	
7	一問一答大会	47	
8	一問一答大会	48	
9	一問一答大会	49	
10	面接大会	50	
11	面接大会	51	
12	面接大会	52	
13	面接大会	53	
14	面接大会	54	
15	面接大会	55	
16	実践行動学	56	
17	実践行動学	57	
18	実践行動学	58	
19	実践行動学	59	
20	実践行動学	60	
21		61	
22		62	
23		63	
24		64	
25		65	
26		66	
27		67	
28		68	
29		69	
30		70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実践行動学研究所「夢実現のための実践行動学」		
著者名		出版社	実践行動学研究所

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	キャリアデザイン	必選／形式	必須 / 対面と遠隔授業の併用
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

公務員採用試験の知識を得ること、及び面接対策を目的とする。  
 ・受験先決定のため、受験要項の確認、受験期間の調べ込み、受験期間の情報提要、併願希望調査を行う。  
 ・面接対策として7月末をめどに「志望動機」「自己PR」「長所短所」を雛型を完成させる。

## 2. 授業計画

(1時限 45分 × 71回 = 3195分)

4単位

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	公務員試験について	41	面接指導	81	
2	公務員試験について	42	面接指導	82	
3	国家公務員の職種について	43	面接指導	83	
4	国家公務員の職種について	44	面接指導	84	
5	地方公務員の職種について	45	面接指導	85	
6	地方公務員の職種について	46	面接指導	86	
7	自己PR作成	47	面接指導	87	
8	自己PR作成	48	面接指導	88	
9	自己PR作成	49	面接指導	89	
10	自己PR作成	50	面接指導	90	
11	自己PR作成	51	面接指導	91	
12	志望動機作成	52	面接指導	92	
13	志望動機作成	53	面接指導	93	
14	志望動機作成	54	面接指導	94	
15	志望動機作成	55	面接指導	95	
16	志望動機作成	56	面接指導	96	
17	志望動機作成	57	面接指導	97	
18	長所・短所・趣味・特技の作成	58	面接指導	98	
19	長所・短所・趣味・特技の作成	59	面接指導	99	
20	長所・短所・趣味・特技の作成	60	面接指導	100	
21	長所・短所・趣味・特技の作成	61	面接指導	101	
22	長所・短所・趣味・特技の作成	62	面接指導	102	
23	面接指導	63	面接指導	103	
24	面接指導	64	面接指導	104	
25	面接指導	65	面接指導	105	
26	面接指導	66	面接指導	106	
27	面接指導	67	面接指導	107	
28	面接指導	68	面接指導	108	
29	面接指導	69	面接指導	109	
30	面接指導	70	面接指導	110	
31	面接指導	71	面接指導	111	
32	面接指導	72		112	
33	面接指導	73		113	
34	面接指導	74		114	
35	面接指導	75		115	
36	面接指導	76		116	
37	面接指導	77		117	
38	面接指導	78		118	
39	面接指導	79		119	
40	面接指導	80		120	

## 3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	自作プリント	出版社	
著者名			

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	Word実習	必選/形式	必須 / 遠隔授業(ライブ配信)
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	後期
教員名	鹿熊 真弓	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

本科目はライブ配信による遠隔授業形式にて実施する。

- ・タッチタイピングをマスターする。
- ・テキストを使用し、Wordの基本操作を習得する。
- ・プリントを使用し、理解を深める。
- ・ビジネス文書を作成できるようになる。
- ・検定問題集を使用し3級の合格を目指す。

出欠確認/課題配布&提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 64回 = 2880分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	授業・検定等説明	41	問題集練習問題1
2	タイピング練習(アルファベット)	42	問題集練習問題1
3	タイピング練習(アルファベット)	43	問題集練習問題1
4	タイピング練習(アルファベット)	44	問題集練習問題2
5	タイピング練習(アルファベット)	45	問題集練習問題2
6	タイピング練習(アルファベット)	46	問題集練習問題3
7	Chapter1、2 Word基本操作	47	問題集練習問題3
8	Chapter1、2 Word基本操作	48	問題集模擬試験1
9	タイピング練習(ひらがな)	49	問題集模擬試験1
10	タイピング練習(ひらがな)	50	問題集模擬試験2
11	タイピング練習(ひらがな)	51	問題集模擬試験2
12	タイピング練習(ひらがな)	52	問題集模擬試験3
13	タイピング練習(漢字変換)	53	問題集模擬試験3
14	タイピング練習(漢字変換)	54	問題集模擬試験4
15	タイピング練習(漢字変換)	55	問題集模擬試験5
16	タイピング練習(漢字変換)	56	問題集模擬試験5
17	Chapter3 文書の編集	57	問題集模擬試験6
18	Chapter3 文書の編集	58	問題集模擬試験6
19	Chapter3 文書の編集	59	問題集模擬試験7
20	Chapter3 文書の編集	60	問題集模擬試験7
21	Chapter4 文書の印刷	61	サンプル問題
22	ビジネス文書作成	62	サンプル問題
23	ビジネス文書作成	63	検定試験
24	ビジネス文書作成	64	検定試験
25	ビジネス文書作成	65	
26	ビジネス文書作成	66	
27	Chapter5 文書の作成	67	
28	Chapter5 文書の作成	68	
29	Chapter5 文書の作成	69	
30	Chapter5 文書の作成	70	
31	Chapter6 表を使った文書の作成	71	
32	Chapter6 表を使った文書の作成	72	
33	Chapter6 表を使った文書の作成	73	
34	Chapter6 表を使った文書の作成	74	
35	Chapter6 表を使った文書の作成	75	
36	Chapter7 図形や画像を使った文書の作成	76	
37	Chapter7 図形や画像を使った文書の作成	77	
38	Chapter7 図形や画像を使った文書の作成	78	
39	Chapter7 図形や画像を使った文書の作成	79	
40	問題集練習問題1	80	

## 3. 評価方法

出席	10	} 100%	備考欄 ・ マイクロソフトFormsを使って出席アンケートを作成し、ライブ授業時間内の授業始めと授業終わりに入力进行を促し、これをもって出欠管理とする。 ・ 諸連絡は各担任よりTeams若しくはクラスLINEによりなされる
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	80		
中間試験			
期末試験	10		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Word2016クイックマスター基本編・Word文書処理技能認定試験3級問題集		
著者名		出版社	ウィネット・サーティファイ

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	Excel実習	必選／形式	必修
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	後期
教員名	鹿熊 真弓	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

本科目はライブ配信による遠隔授業形式にて実施する。

- ・テキストを使用し、Excelの基本操作を習得する。
- ・練習プリントを使用し、応用力を身に付ける。
- ・検定問題集、過去問題を使用し、3級合格を目指す。

出欠確認／課題配布&提出／質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

## 2. 授業計画

(1時限 45分 × 40回 = 1800分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	Chapter1 Excelの基本操作	41	
2	Chapter2 データの編集	42	
3	Chapter2 データの編集	43	
4	Chapter2 データの編集	44	
5	Chapter3 表の編集	45	
6	Chapter3 表の編集	46	
7	Chapter3 表の編集	47	
8	Chapter3 表の編集	48	
9	Chapter4 ブックの印刷	49	
10	ドリルプリント	50	
11	ドリルプリント	51	
12	Chapter5 グラフと図形の作成	52	
13	Chapter5 グラフと図形の作成	53	
14	Chapter5 グラフと図形の作成	54	
15	Chapter5 グラフと図形の作成	55	
16	Chapter6 ブックの利用と管理	56	
17	Chapter7 関数	57	
18	Chapter7 関数	58	
19	Chapter7 関数	59	
20	Chapter7 関数	60	
21	ドリルプリント	61	
22	ドリルプリント	62	
23	Chapter8 データベース機能	63	
24	Chapter8 データベース機能	64	
25	問題集練習問題1	65	
26	問題集模擬問題1	66	
27	問題集練習問題2、3	67	
28	問題集練習問題2、3	68	
29	問題集模擬問題1	69	
30	問題集模擬問題1	70	
31	問題集模擬問題2、3	71	
32	問題集模擬問題2、3	72	
33	問題集模擬問題4、5	73	
34	問題集模擬問題4、5	74	
35	問題集模擬問題6、7	75	
36	問題集模擬問題6、7	76	
37	サンプル問題	77	
38	サンプル問題	78	
39	検定	79	
40	検定	80	

## 3. 評価方法

出席	10	} 100%	備考欄 ・ マイクロソフトFormsを使って出席アンケートを作成し、ライブ授業時間内の授業始めと授業終わりに入力を促し、これをもって出欠管理とする。 ・ 諸連絡は各担任よりTeams若しくはクラスLINEによりなされる
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	80		
中間試験			
期末試験	10		

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Excel2016クイックマスター・Excel文書処理技能認定試験3級問題集		
著者名		出版社	ウィネット・サーティファイ

## 5. 実務教員の経歴

無
---



2021年6月4日

科目名	ビジネス実務	必修・選択	必修
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	後期
教員名	中野 由実恵	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

ビジネス能力検定の2級合格を目標とする(目標合格率90%)。  
 検定試験の対策を通じ新社会人として最低限のマナーやビジネス常識を身に付けることを最重要課題とする。  
 学生が興味を抱き楽しみながら知識を身に付けられるよう、担当教員の社会人経験が活用される。  
 過去問の反復練習により資格取得に向けての実践力を鍛える。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 48回 = 2160分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	第1編 社会常識(社会と組織)	41	過去問
2	第1編 社会常識(社会と組織)	42	過去問
3	第1編 社会常識(仕事と成果)	43	過去問
4	第1編 社会常識(仕事と成果)	44	過去問
5	第1編 社会常識(一般知識)	45	過去問
6	第1編 社会常識(一般知識)	46	過去問
7	第2編 コミュニケーション(ビジネスコミュニケーション)	47	過去問
8	第3編 コミュニケーション(ビジネスコミュニケーション)	48	過去問
9	第2編 コミュニケーション(社会人にふさわしい言葉遣い)	49	
10	第2編 コミュニケーション(社会人にふさわしい言葉遣い)	50	
11	第2編 コミュニケーション(ビジネス文書の活用)	51	
12	第3編 コミュニケーション(ビジネス文書の活用)	52	
13	第4編 コミュニケーション(ビジネス文書の活用)	53	
14	第3編 ビジネスマナー(職場のマナー)	54	
15	第3編 ビジネスマナー(職場のマナー)	55	
16	第3編 ビジネスマナー(来客対応)	56	
17	第3編 ビジネスマナー(来客対応)	57	
18	第3編 ビジネスマナー(電話対応)	58	
19	第4編 ビジネスマナー(電話対応)	59	
20	第3編 ビジネスマナー(交際業務)	60	
21	第3編 ビジネスマナー(交際業務)	61	
22	第3編 ビジネスマナー(文書類の受取と発送・他)	62	
23	第3編 ビジネスマナー(文書類の受取と発送・他)	63	
24	第3編 ビジネスマナー(会議)	64	
25	第3編 ビジネスマナー(会議)	65	
26	第3編 ビジネスマナー(ファイリング・他)	66	
27	第3編 ビジネスマナー(ファイリング・他)	67	
28	過去問	68	
29	過去問	69	
30	過去問	70	
31	過去問	71	
32	過去問	72	
33	過去問	73	
34	過去問	74	
35	過去問	75	
36	過去問	76	
37	過去問	77	
38	過去問	78	
39	過去問	79	
40	過去問	80	

## 3. 評価方法

出席	50%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	50%		
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	社会人常識マナー検定テキスト、自作プリント		
著者名	前原恵子/遠藤洋子/石田聡/田中岳人	出版社	公益社団法人 全国経理教育協会

## 5. 実務教員の経歴

無